

4月17日は「国際更生保護ボランティアの日」

法務省保護局

I はじめに

令和6年4月に開催された第2回世界保護司会議において、4月17日を「国際更生保護ボランティアの日」とする宣言が採択されました。本稿では、「国際更生保護ボランティアの日」採択の舞台となった第6回世界保護観察会議や第2回世界保護司会議について御紹介するとともに、「国際更生保護ボランティアの日」の広報活動についてお知らせいたします。

II 第6回世界保護観察会議

令和6年4月16日から18日まで、オランダ王国のハーグ市において、「Future of Probation and Parole（保護観察の未来）」をテーマに、標記会議が開催されました。

世界保護観察会議は、社会内処遇分野における世界最大級の会議であり、参加者が各国の保護観察や仮釈放制度等に関する実務上の知見や学術的な研究について発表・共有するとともに、国際的なネットワークを拡大することを目的としています。

第6回目の開催となった本会議には、保護観察官を始めとした政府機関の職員、ボランティ



▲ 第6回世界保護観察会議の参加者